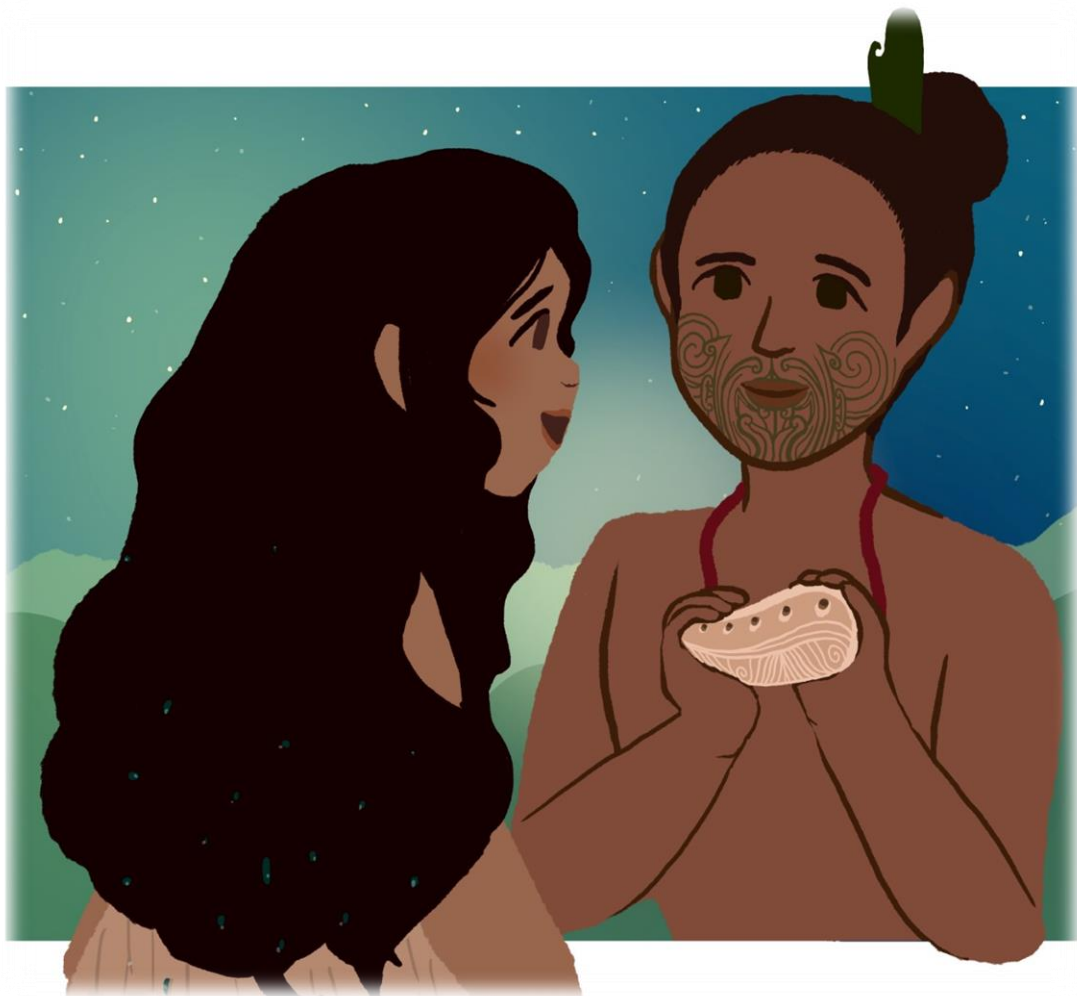


# ヒネモアと

# トゥタネカイ

こい はなし  
ニュージーランドのマオリの恋の話



はなし か ひと たばた みつえ  
お話を書いた人：田畑サンドーム光恵

はなし か てつだ ひと たなかまみせんせい  
お話を書くのを手伝ってくれた人：田中麻実先生

え か ひと  
とてもステキな絵を描いてくれた人：トレース・ニールさん

## むずかしい<sup>たんご</sup>単語

みずうみ

湖 : lake

フルート : Flute

ふ

吹く : To play an air instrument

ひょうたん : gourd

しずむ : To sink



ひょうたん (gourd) :  
fruits with hard shells.  
The hard shells are very  
light and float on water.

The illustration of a gourd on the left is taken from いらすとや.

いつもありがとうございます!

([https://www.irasutoya.com/2015/12/blog-post\\_6.html](https://www.irasutoya.com/2015/12/blog-post_6.html))

にほん <sup>みなみ</sup>  
日本のずっと南に ニュージーラン  
ドがあります。

ニュージーランドには、マオリ<sup>ひと</sup>の人が  
<sup>す</sup>  
住んでいます。

なんびゃくねん <sup>まえ</sup> <sup>す</sup>  
何百年も前から住んでいます。

<sup>はなし</sup> <sup>こい</sup> <sup>はなし</sup>  
この話は、マオリの恋の話です。

\*\*\*\*\*

むかし おお みずうみ ちか おんな ひと す  
昔、大きな湖の近くに女の子が住  
んでいました。

なまえ  
名前はヒネモアです。

ヒネモアはとてもきれいな人でした。



みずうみ なか しま  
湖の中に島がありました。

しま おとこ ひと す  
その島に男の人が住んでいました。

なまえ  
名前はトゥタネカイです。

まいばん ふ  
トゥタネカイは毎晩フルートを吹きま  
した。とてもきれいな音おとでした。



トゥタネカイのフルートの音は、ヒネ  
モアの村まで聞こえます。

—ああ、きれいな音。誰が吹いている  
の。—

ある日トゥタネカイは船でヒネモアの  
村へ来ました。

そして、湖の近くでフルートを吹き  
ました。

—あ、この音、、、—

ヒネモアはすぐわかりました。

—あの人だ！！—

ヒネモアは音<sup>おと</sup>の方<sup>ほう</sup>へ行<sup>い</sup>きました。

そして、ヒネモアはトゥタネカイの目<sup>め</sup>  
を見<sup>み</sup>ました。トゥタネカイもヒネモアの  
目<sup>め</sup>を見<sup>み</sup>ました。

その日<sup>ひ</sup>から トゥタネカイは毎<sup>まい</sup>晩<sup>ばん</sup>ヒネ  
モアのため<sup>ため</sup>にフルート<sup>ふ</sup>を吹<sup>ふ</sup>きました。



まいばん き  
ヒネモアは毎晩それを聞きました。





しかし、ヒネモアの<sup>かぞく</sup>家族はトゥタネカイが<sup>す</sup>好きではありませんでした。

そこでみんなは<sup>ふね</sup>船を<sup>ぜんぶ</sup>全部かくしました。

<sup>ふね</sup>船がなければ、ヒネモアはトゥタネカイの<sup>しま</sup>島に<sup>い</sup>行けません。

トゥタネカイに<sup>あ</sup>会えません。

ヒネモアは毎晩まいばんトウタネカイのフルー  
トをき聞きました。

ヒネモアはトウタネカイにあ会いたいと  
おも思いました。

でも、ふね船がありませんでした。  
「どうしたらいいの、、、」

ヒネモアは、

「そうだ！<sup>おお</sup>大きなひょうたんを<sup>つか</sup>使おう」

<sup>おも</sup>と思いました。

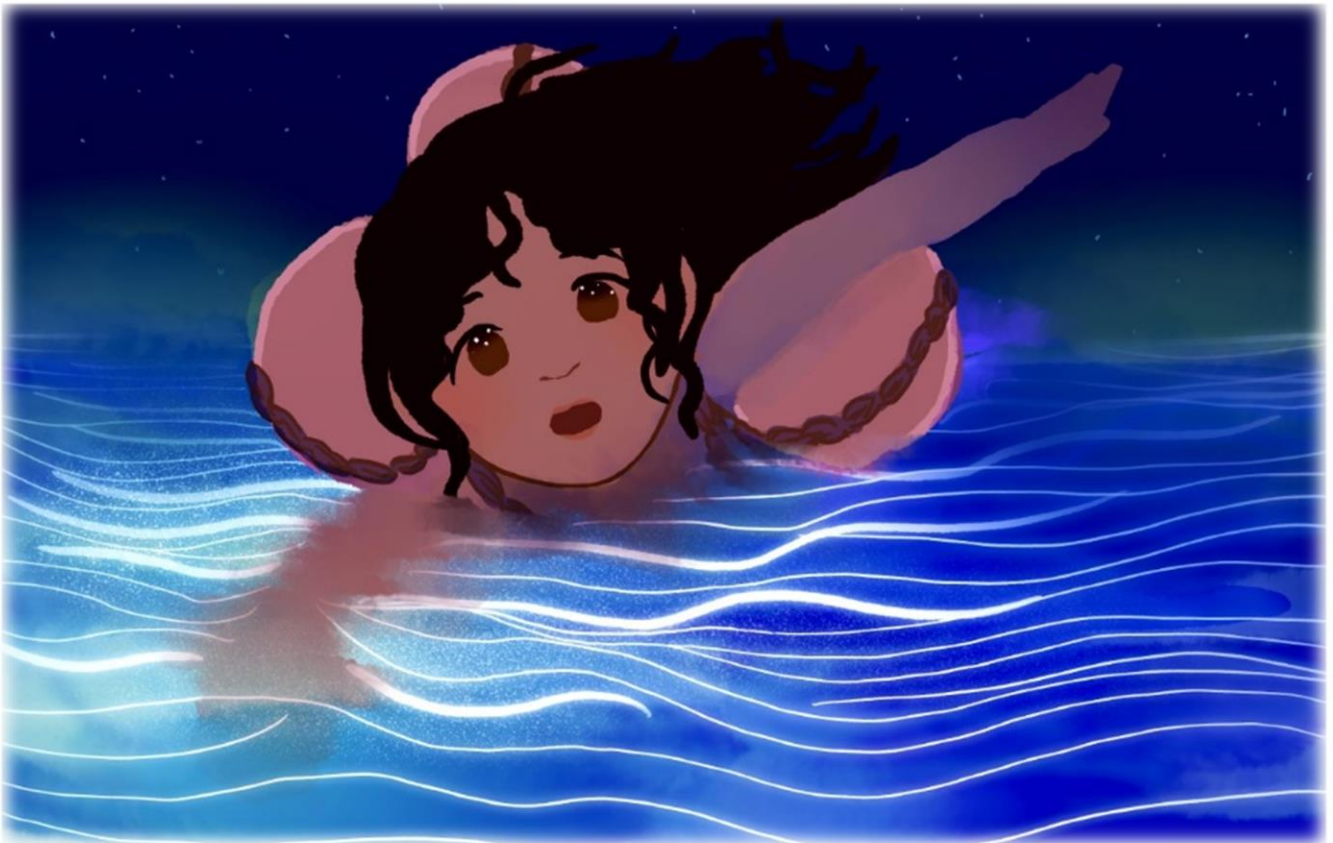
ひょうたんはとても<sup>かる</sup>軽いです。

ひょうたんは水の中に<sup>みず なか しず</sup>沈みません。

ひょうたんを<sup>つか</sup>使えば、トゥタネカイの

<sup>しま およ</sup>島に泳いでいけます！

おお  
ヒネモアは大きなひょうたんを6つ見  
つけました。そして、それを背せなか中につけ  
ました。



おお みずうみ はい  
ヒネモアは大きな湖に入りました。

からだ かる  
体がとても軽いです！

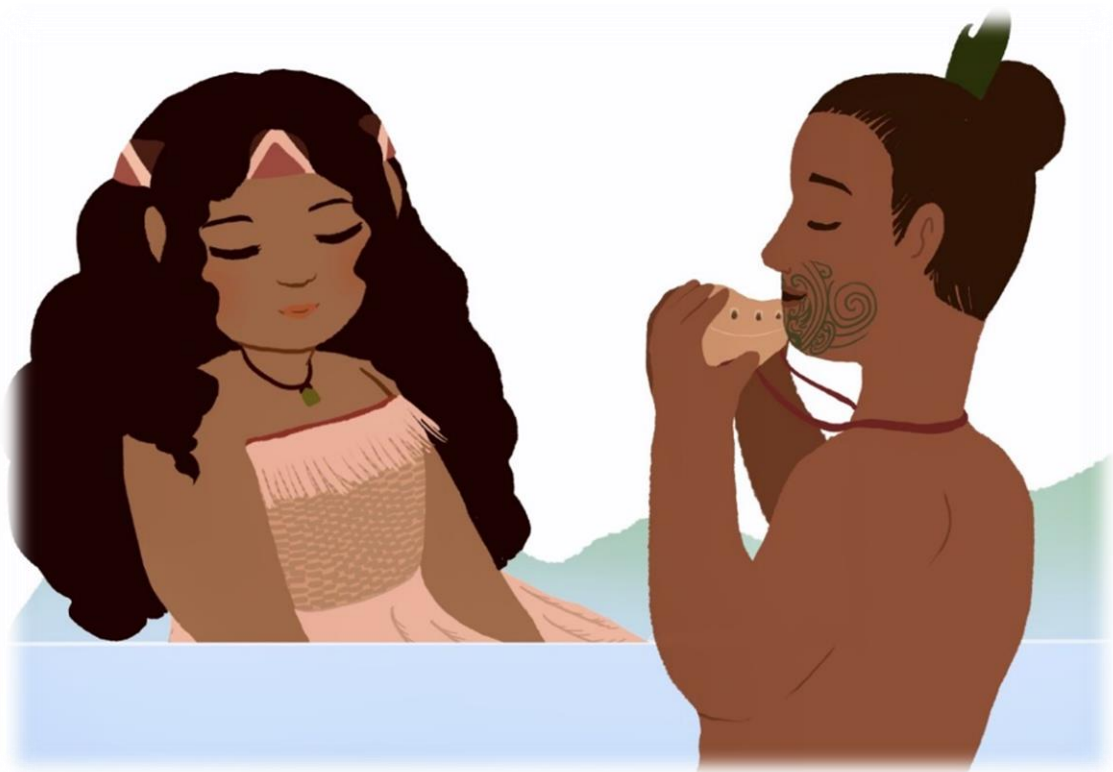
ひょうたんがあるから、ヒネモアの

からだ みず なか しず  
体は水の中に沈みません。

ヒネモアは、<sup>およ</sup>泳いでトゥタネカイの<sup>しま</sup>島  
まで<sup>い</sup>行きました。

トゥタネカイはヒネモアを<sup>み</sup>見てびっく  
りしました。でも、とても<sup>よろこ</sup>喜びまし  
た。

そして、二人は<sup>ふたり</sup>いつまでも<sup>しあわ</sup>幸せにく  
らしました。



\*\*\*\*\*

マオリの<sup>こい</sup>恋の<sup>うた</sup>歌があります。この<sup>うた</sup>歌  
は、ヒネモアとトゥタネカイの<sup>うた</sup>歌かもし  
れません。

ニュージーランドの<sup>ひと</sup>人はみんなこの<sup>うた</sup>歌  
<sup>だいす</sup>が大好きです。

Pōkarekare ana	They are ruffled
Ngā wai o Rotorua	The waters of Lake Rotorua
Whiti atu koe hine	But if you swim cross over to me
Marino ana e	They will be calm
E hine e	My girl
Hoki mai ra	Come back to me
Ka mate ahau	Or I will die
I te aroha e	Of my love for you

(574<sup>ご</sup>語)